

きずな

市立湖西病院 健康まつり

CONTENTS May 2013

02 平成25年4月1日から

地方公営企業法の 全部適用に移行しました

04 食中毒の対策について

看護部

06 院内デイケア「ほほえみ」の紹介
第5回市民健康講座を開催しました

診療技術部 臨床工学科

07 家庭用測定機器の正しい使い方～体温計～
健康まつりを開催しました

08 市民健康講座開催のお知らせ
第22回院内合同研究発表会を開催しました
看護師募集・平成25年度 看護修学生募集

Vol.

15

平成25年4月1日から 地方公営企業法の全部適用に移行しました

当院は、これまで地方公営企業法の財務規定のみを適用していましたが、平成25年4月から、組織や職員の身分などを含め、法のすべての規定を適用（「全部適用」といいます。）することにいたしました。

これは、全国的な医師不足など、病院を取り巻く環境が大変厳しい状況となっていることから、医療制度改正や経営改善などに迅速に対応し、魅力的な病院とするためのものです。

全部適用に移行しても、湖西市直営の公立病院であることに変わりなく、今の診療内容などが変わることはありません。

病院運営に関する権限と責任を持つ病院事業管理者を置き、この管理者のもとこれまで以上に医療の質の向上と健全経営に努めてまいります。

事業管理者のあいさつ

このたび、平成25年4月1日をもって当院への地方公営企業法の全部適用の導入にあたり、病院長兼務で病院事業管理者を拝命いたしました。

地方公営企業法の全部適用により、組織や人事などの権限が病院事業管理者に移行するため、より現場に即した意思決定と実行が迅速にできる利点があります。一方、病院経営に関して大きな責任を負うこととなります。

病院の理念である信頼される病院により、地域社会に貢献することを職員一同で努力していく所存です。

現在、全国の地方公立病院は、医師、看護師不足による診療科の閉鎖による診療の質の低下のみならず、経営的困難に苦しんでいます。医療人はその職業気質として医療業務に関しての勉強には熱心ですが、経営感覚に劣るとされています。継続的に良質の医療を提供するために、医療現場でも経営の視点を考慮した取り組みを行っていきたいと思っています。

今後は、改訂した下記の基本方針に沿って、病院理念の実現を目指していきます。



湖西市病院事業管理者
市立湖西病院院長
寺田 肇

基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

① 患者中心の医療

患者様の権利を尊重し、患者様の視点に立った、患者様に優しい病院となるように努めます。

② 自治体病院としての役割

地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。

③ 病院機能の充実・強化

医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。

④ 地域連携

地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。

⑤ 職員の資質の向上

職員一同が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に励みます。

⑥ 働きやすい職場環境

病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。

⑦ 健全経営

効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

平成25年度の取り組み

平成 21 年 3 月に策定いたしました病院改革プランの中で、経営形態の見直しについて計画をし、本年 4 月より地方公営企業法の全部適用に移行することにしました。

新たに、平成 26 年度から 5 年間の病院改革プランを事業管理者のもと本年度中に策定いたします。

また、職員の意識改革を推進し、職員ひとり一人が理念及び基本方針に沿って同じ方向を向き、経営感覚を持って業務を遂行することにより、目標を達成するための行動を自発的に行えるようバランススコアカード（BSC）を導入いたします。

BSCは、それぞれの部署で課題分析し改善するための目標を設定します。目標の設定は、「4つの視点」で行います。1つ目は、患者や地域に信頼され高い満足度を実現するための「患者の視点」、2つ目は、質が高く効率的な医療を提供するための「院内プロセスの視点」、3つ目は、持続的に学習、成長をし続けるための「学習と成長の視点」、4つ目は、地域医療を提供するための財務基盤を確保するための「財務の視点」です。

目標は、達成度をわかりやすくするため、数値で指標を表します。各部署の目標や指標が理念や基本方針に合っているのかの検討会も行い、取り組み後、毎年度達成度の評価をして次年度の目標の見直しをしていきます。

Q&A

Q 地方公営企業法全部適用とは

A 地方公営企業法は、地方公共団体が運営する企業（水道事業、病院事業など）の組織、財務及び職員の身分などを定めた法律です。

「地方公営企業法の全部適用」とは、この法律のすべてを適用することで、従来は市長にあった組織、人事などの権限が事業管理者に移行し、病院経営に求められる柔軟性、迅速性に富んだ取り組みが可能となります。

全部適用を導入している県内の病院には、磐田市立総合病院、市立島田市民病院、焼津市立総合病院などがあります。

Q バランススコアカードとは

A ① 組織のミッションやビジョンなどをもとに、戦略を可視化させるツールです。

▶ これにより、戦略を組織全体に浸透させます。

② 戦略を実行につなげるために、具体的な実行計画を定めます。

▶ 誰が主管となって戦略を実行するのかを決めます。

③ 戦略の達成は定量的データで示します。

▶ 目標値を設定し、達成度を評価します。

④ 戦略の達成を評価することで、次の戦略につなげます。



食中毒の対策について

消化器内科 堀尾 嘉昭

はじめに

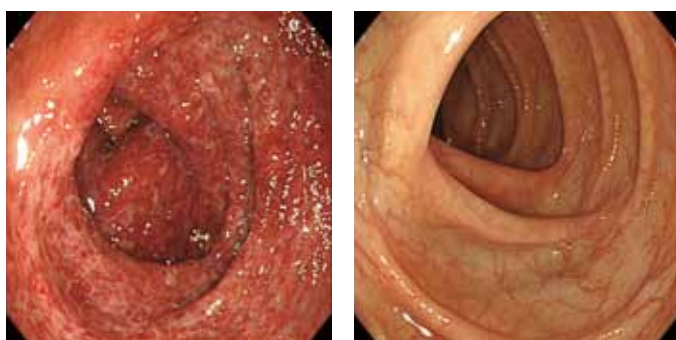
食中毒とは、食品、添加物、器具、容器包装に含まれた又は付着した微生物、化学物質、自然毒等を摂取することによって起きる、急性の健康被害のことをいいます。主な症状としては、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などです。

食中毒は飲食店だけでなく起こることは限りません。一般家庭でも起こり、これから暑い時期に入りますので、手洗いや加熱、食品の保存など、十分に注意してください。

今回は注意が必要な主な腸管感染症について、簡単に解説します。

腸管出血性大腸菌

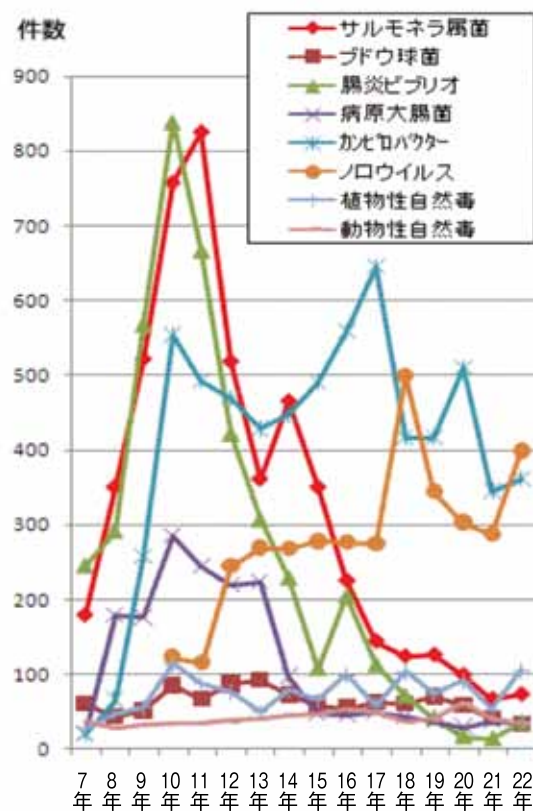
平成23年5月に富山県などで生牛肉等を食べた5名が腸管出血性大腸菌O111に感染し、死亡するという痛ましい事件が発生しました。これを受けて、食品衛生法に基づく「生食用食肉の規格基準」が国において設定され、平成23年10月1日から適用されま



●(写真1)
左:当院で経験した腸管出血性大腸菌O157腸炎の大腸内視鏡写真
右:健康人の大腸内視鏡写真

した。また食品衛生法に基づいて、平成24年7月1日より生食用牛肝臓(レバー)の販売が禁止されたのは記憶に新しいところです。

昨年当院でも1例、20代の男性で腹痛、下痢、血便で入院された患者様からベロ毒素陽性の腸管出血性大腸菌O157が検出されましたが、幸いにも大



●(図1)
日本における原因物質別食中毒件数(平成7年~22年)
(横浜市衛生研究所HPより引用)

事には至りませんでした(写真1)。

ほとんどの感染源は加熱していない牛肉と言われています。基準に適合した肉であっても、一般的に牛肉の生食は食中毒のリスクがあることから、特にお子さんや高齢者などの抵抗力の弱い方は生肉を食べないように注意し、肉等の加熱(中心温度75℃、1分間)を十分行ってください。

カンピロバクター

以前から家畜の流産菌、下痢症の原因菌として知られてきましたが、昭和54年に東京の保育園で確認されたのが、初めての事例です。平成10年以降、毎年300件以上の食中毒が報告されています(図1)。

多くは乳幼児に発生しますが、成人も感染します。潜伏期間は2~7日

(平均2~3日)です。感染源は、生牛乳や鶏肉の汚染であることが多く、発熱、下痢、腹痛などで発症します。

予防法としては、①食肉は十分に加熱調理する。②二次汚染防止のために食肉は他の食品と調理器具や容器を分けて処理や保存を行う。③食肉を取り扱った後は手を洗ってから他の食品を取り扱う。④食肉に触れた調理器具等は使用後洗浄・殺菌を行うこととで、注意してください。

腸炎ビブリオ

昭和25年に我が国で初めて発見されて以来、年間の食中毒原因菌のほと

んど常に第1位を占めてきた主要な食中毒原因菌ですが、近年は減少傾向を認めています(図1)。発生事例の多くは7～9月の夏季に集中します。腸炎ビブリオはもとも海に住む細菌であり、汚染魚介類が原因食品となることが多いです。

摂食から発症までの潜伏期は10～20時間です。症状は、水様性下痢(粘血便も約40%の例でみられる)、腹痛、発熱、嘔吐などの急性胃腸症状が主で、症状からは他の食中毒原因菌と類似する場合が多く、鑑別診断は困難です。

菌が真水や酸に弱いのも特徴で、予防法としては、①魚を買ってきたら水道水で良く洗い、冷蔵庫に入れるときは他の食品につけないように包む。②まな板、包丁、ふきん、バット等は魚介類専用のものを用意し、生食用と加工用を区別して使用する。③夏場は魚の生食を極力避け、酢の物、煮魚、焼魚として食べる。④4℃以下の保存に努め、冷凍品解凍時には他の食品を汚染しないようにする、などで注意してください。

黄色ブドウ球菌

発症までの潜伏期間が極めて短く(平均2～3時間)、熱がほとんどな

く、激しい嘔吐が主な症状であることが特徴です。この菌による食中毒は毒素型であり、黄色ブドウ球菌が食品の中で増える時に作り出した、エンテロトキシンという毒素を食品と一緒に食べるにより発症します。

ブドウ球菌は季節に関係なく、ヒトの鼻咽腔、腸管内、皮膚(特に手指)などに常在しています。お弁当、おにぎりなど調理加工時に素手で食品を扱う方は手指に付着した菌が食品に付着しないよう、手指は常に清潔にし、十分手を洗う、専門の手袋等を利用するなどで予防に努めてください。

サルモネラ

主として動物の肉やミルク、卵に付着した菌が原因となり、潜伏期1～2日で発症します。以前は原因菌のトンプを占めておりましたが、腸炎ビブリオと同様に、ここ数年は減少傾向を認めております(図1)。

腹痛、嘔吐、下痢、発熱などが主要症状で、小児では血便の頻度が高いです。サルモネラの二つの特徴は、菌自体が体内深く侵入し、菌血症、骨髄炎、髄膜炎などを起こす点です。これらの合併症は、重篤な病態に陥りやすいので、注意が必要です。

ノロウイルス

冬季を中心に激しい嘔吐・下痢を発症する原因となるウイルスで、近年発生数が急速に増加し(図1)、高齢者の死亡例も増加しています。

海水に生息する二枚貝に蓄積され、熱に弱いのが特徴です。潜伏期間は24～48時間で、極めて少ないウイルス量でも感染するため、流行期には手洗い、十分な加熱調理を心掛けてください。

多くは自然に軽快するため、特に治療を必要としない場合がほとんどですが、3歳未満の乳幼児や高齢者(65歳以上)、免疫能力の低下している方(悪性腫瘍、免疫抑制剤投与中など)では注意を要することもあり、これらの方に限ってノロウイルス迅速検査が平成24年4月より保険収載されました。

食中毒予防のまとめ

次の食中毒予防の三原則を守りましょう。

- ① 菌をつけない《清潔》
・ 食器・器具類は洗浄・消毒・乾燥を十分行いましょう。
・ 石鹸や消毒液で十分に手洗いしましょう。(帰宅時、食事前、調理前等)
・ 焼き肉やバーベキューをするときは、生肉を扱う箸と食べる箸を区別しましょう。
- ② 菌を増やさない《迅速・冷却》
・ 調理後は速やかに食べ、食品は4℃以下で保存しましょう。
- ③ 菌をやつける《加熱》
・ 食品は中心部まで十分(75℃で1分以上)加熱しましょう。

二次感染の予防

家庭内に患者が出たときは、二次感染に注意しましょう。

- ・ トイレの後には必ず手を洗いましょう。
- ・ 患者と乳幼児との混浴は控えましょう。
- ・ 風呂の水は毎日とりかえましょう。
- ・ 衣服に患者の糞便が付いたときは煮沸や薬剤で消毒し、家族のものとは別に洗濯し、天日で十分乾かしましょう。
- ・ 手に患者の糞便が付いたときは消毒しましょう。



院内デイケア 「ほほえみ」の紹介

当院では、平成25年1月より院内デイケア「ほほえみ」を開設いたしました。入院生活は、患者様にとって治療や療養のために必要です。しかし一方で普段の生活とリズムが違うことにストレスが生じやすく、夜間の不眠や情緒の不安定、一時的な認知障害を招く原因となることがあります。日常生活のリズムを取り戻し、元気で笑顔になっていただくために、日中の時間を利用し看護師や理学・作業療法士などによって企画されたさまざまな催しもの（ゲーム、歌、季節の飾り物づくりなど）に患者様が参加していただくことを「院内デイケア」と称しています。

参加された方からは「若いころはやった歌で懐かしい」「止めようのない“ワクワクした気持ち”になった」「楽しかった。ぜひ次回も参加したい」等の感想をいただきました。

現在毎週火曜日と金曜日の週2回行っております。今後も楽しみの提供とともに生活機能の維持や回復に繋げていけるよう、患者様又ご家族とともにスタッフ一同“ほほえみ”ながら「院内デイケア」を充実させていきたいと考えております。



●「昔よくやったねえ。」(患者さん2人であやとり)



●紙粘土でおだんごを作りました

第5回市民健康講座を開催しました

第5回市民健康講座 「上手に使おう介護保険」

高齢者社会となり、核家族化によって老老介護など、介護については様々な問題が出てきています。今回、介護保険を利用したいがどうすればいいのか、在宅介護をしたいが負担になりそうで不安など、介護の疑問や不安の解決のお役に立てるようにお話しさせていただきました。

要介護認定を受けられていない方はまずは地域包括支援センターへ相談すること、介護申請の方法、介護サービス、湖西市のサービスを受けられる施設の紹介をしました。

要支援、要介護認定を受けられている方が状態変化により、ケアマネージャーに相談し、介護度が変化するまでを事例を通してお話しし、また在宅支援とは何か、在宅支援室の仕事について、在宅介護の利点をQ&Aを交えながらお話しさせていただきました。

在宅支援Q&A

- Q 今、国をあげて在宅療養を推進していますが、在宅療養のよいところはなんですか？
- A 病室の人に気がつかない・施設入所に比べて療養費が安い・住み慣れた家で家族と一緒にいられる・介護者も自分のことをやりながら介護できるなどの点です。
- Q 施設や療養型の病院は入所までどのくらいの期間待つのでしょうか？
- A 病院や施設により異なりますが、早くても1か月ほどです。なかには半年以上も待つところもあるようです。
- Q 退院や介護保険についての相談や面談は何回でもいいのでしょうか？
- A いつでも何度でも面談します。
- Q 湖西病院は3か月間入院できるって本当？
- A 3か月間という決まりはありません。急性期一般病院ですので病状が回復されたら退院となります。

介護保険や在宅介護で困ったことがあれば、お気軽にご相談ください。

平成24年度市民健康講座は5回開催いたしました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。今回すべての講座に参加していただいた方を表彰させていただきました。(写真)



●毎回の受講ありがとうございました

家庭用測定機器の正しい使い方

～体温計～

現在、体温計には水銀体温計、電子体温計、赤外線耳式体温計の3種類があります。

電子体温計や耳式体温計は測定時間が短く、割れないので、じっとしていられない子どもの体温を測るにはとても便利です。

1.水銀体温計

あるメーカーでは、1984年に水銀体温計の生産を中止して電子体温計に切り替えています。最近、あまり見かけなくなりました。体温を測る場所はわきの下や口の中で測ることが一般的です。これは核心部の温度、核心温を計測するためです。核心温とは、脳や内臓といった重要臓器を含んだ部分の温度のことです。より核心部に近い温度を測るために、わきの下や口の中で測ります。

測るときには、わきや口はしっかり閉じて熱が逃げないようにしてください。

2.電子体温計

電子体温計は、温度の変化により電気抵抗が変化する「サーミスタ」と呼ばれる温度センサー（半導体素子）の特性を利用して体温を測定しています。このサーミスタは体温計の先(測温部)に埋められていて、この部分が温められることによって変化した電気抵抗をマイクロコンピュータが温度に換算してデジタル表示しています。

(1)実測式

実測式は、水銀体温計と同様、これ以上計測した温度が上昇しない状態(平衡温)になるまで計測していきます。そして、その最高温を表示します。それにはやはり、電子体温計といえども10分くらいかかります。

(2)予測式

予測式は、マイクロコンピュータに内蔵されたたくさんの体温測定データをもとに、最初の数十秒の体温上昇から最高値を予測します。また、電子体温計の予測式と実測式との測定差は、だいたい±0.1度くらいです。

3.赤外線体温計

耳式体温計は、人体から放射される赤外線をセンサーで検出し、マイクロコンピュータが体温を算出します。

耳の中を使うのは、鼓膜とその周辺から放射されている赤外線を測定するためです。鼓膜の温度は、鼓膜が耳の奥深くにあるため外気温などの影響を受けにくく、また脳のすぐ側にあつて温度が一定しているため、「核心温」に近いと考えられます。数秒で体温を測れますが、耳に挿入する向きや深さ、耳垢がたまっているなどが原因で測定値にばらつきが生じやすい面もあります。どの体温計にも言えることですが、測定値がおかしいと思ったら、数回測定してみるほうがいいかもしれません。

●いろいろな体温計



●非接触型赤外線体温計



●耳式赤外線体温計

まとめ

何れの体温計でも正確な体温を測定するには、いろいろな注意点があります。

- 1 運動後に測らない(筋肉からの熱産生で体温が上昇しているため)
- 2 寒い外から室内に入っていきなり測定しない(体表面温度が低くなっているため測定誤差が大きくなるため)
- 3 わきの汗を拭いてから測る(水が蒸発するときに熱を奪い温度が低くなるため)

以上のことに注意して、取扱い説明書を熟読の上ご使用ください。

健康まつりを開催しました

第5回市立湖西病院健康まつりは、3月16日(土)午後1時から市民の皆様約230人のお越しをいただき、盛大のうちに終えることができました。

1階中央待合ホールでは、混声合唱団ゼーヴェスト・コールによる合唱や、白須賀中学校、湖西中学校、新居中学校(表紙写真)の生徒による演奏会を行いました。

2階では、簡易健康診断や栄養科のブース、整形外科杉谷繁樹医師による骨についての講演会等を行い、多くの皆様にご参加いただきました。

これからも地域の皆様に親しまれる病院作りを図り、よりいっそう地域への貢献ができるよう努力をしてみたいです。



●杉谷繁樹医師による講演会



●湖西中学校の生徒による演奏



●混声合唱団・ゼーヴェスト・コールによる合唱



●白須賀中学校の生徒による演奏

市民健康講座開催のお知らせ

昨年度好評をいただきました市民健康講座を今年度も開催いたします。詳細は市役所だより及び次号のきずなでお知らせします。

開催日 ● 6月22日(土)、9月28日(土)、1月18日(土)

開催場所 ● 市立湖西病院 2階講堂

開催時間 ● 受付 午後1時から

対象者 ● 先着50名(どなたでも参加できます)

講義 午後1時30分から(1時間30分程度)

第22回院内合同研究発表会を開催しました

当院では、毎年2月に院内合同研究発表会を開催しています。昨年度は、平成25年2月22日(金)に開催し、全8題の研究発表を行いました。最優秀賞は、診療技術部放射線科が発表した「**アントンセン**」法撮影補助具の作成」に決定しました。これは、踵骨骨折^{しょうこつ}の診断のために行われる踵骨撮影^{しょうこつ}において、撮影補助具を作成することにより画像の再現性を高めることができただけでなく、撮影時間を短縮することができたという研究内容を報告したものです。

このような研究発表会は、各部門がどのような研究に取り組んでいるかを知る良い機会となります。

今後も各部署とも研究を続け、業務に生かすよう努めてまいります。



看護師募集 正規職員及び臨時職員を随時募集しています！！

看護部では、「安全・安心・思いやりの看護の提供」を理念に掲げ、「この病院で良かった」といっていただける看護を目指しております。明るく元気な方、人の役に立つ仕事をしたいと思っている方、当院で働いてみませんか。

しばらく看護の仕事から離れていた方でも、教育体制を整えていますので、しっかりサポートしていきます。また、働きやすい様々な勤務形態も取り入れており、夜間や土曜日・日曜日だけの勤務なども可能です。院内保育設備も完備し、子育て中の方の相談にも応じており、育児短時間勤務制度を利用し工夫をして勤務していただけます。ぜひ一緒に働いてみませんか。

病院見学も実施しておりますので、ご遠慮なくお越しください。

平成25年度 看護修学生募集

看護師を目指す学生さんに修学資金を貸与しています。

当院へ勤務した場合は返済免除となります。

資格 ● 免許取得時、当院に勤務可能な方

受付期間 ● 随時

貸与額 ● 月5万円

審査 ● 書類審査、面接



問合せ先 ● 市立湖西病院管理課 TEL 053-576-1231